

(令和元年 6 月試験研究業務月報)

試験研究課題：農作物の病害虫に関する現地対策調査

指 導

植物防疫技術研修を開催

次世代を担う府の若手農業技術職員 23 名を対象に、高度化・多様化する植物防疫の知識や技術を効果的に習得する植物防疫技術研修を開催しました。

今月は講座編として、農薬の種類と安全使用、農作物病害の発生生態に関する講義を行いました。受講生からは、「農薬の安全指導の重要性と京都府で発生するウイルス病の種類が分かった」、「少しずつ病害虫に関する知識や診断経験を積んでいきたい」などの前向きな感想が寄せられました。

また、生産現場での課題解決能力を高めるため、6 月から 10 月までは、実技編として、実物の病害虫を観察しながら、調査手法や防除技術を学ぶ予定です。



病害の発生生態についての講義（左）とフェロモントラップ調査の実技研修（右）